



東北地域の和食文化メールマガジン

令和6年9月19日（木）第65号



【目次】

1. 農林水産省「食育イベント全国キャラバン」を開催しています
2. 農林水産省 日本の「食文化」をめぐる情勢について
3. 農林水産省 令和6年度世界かんがい施設遺産の登録について
4. 農林水産省 新たに4製品がGI追加登録～初めて菓子類も登録～
5. 農林水産省 令和6年度全国ジビエフェアの参加店舗を募集しています
6. 文部科学省 令和6年度学校給食表彰について
7. 農林水産省 Web マガジン「aff（あふ）」9月号

- =====
1. 農林水産省「食育イベント全国キャラバン」を開催しています

=====

農林水産省は、全国各農政局等管内（全国9か所）で全国の食育実践者を対象とした、食育に関する各地域の特色や最新の知見を共有することを目的に、食育イベント全国キャラバンを実施しています。各農政局では、それぞれのテーマのセミナーを開催します。

参加費は全て無料となりますので、皆さまの参加をお待ちしております。

東北農政局管内では、「環境にやさしい農業をZ世代が学ぶ！サステイナ東北食育交流会」をテーマに以下のとおり開催します。

日時：9月29日（日曜日）14時00分～16時00分

場所：世界農業遺産「大崎耕土」（宮城県大崎市鳴子地区）

パネリスト：上野健夫氏（NPO法人鳴子の米プロジェクト理事長）、中鉢守氏（大崎市農業委員）

ファシリテーター：佐々木裕子氏（仙台白百合女子大学教授）

募集人員：オンライン参加（Zoom）先着150回線

【農林水産省HP】詳細はこちらから→

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/hyoji/240628.html>

【東北農政局HP】詳細はこちらから→

<https://www.maff.go.jp/tohoku/press/syouan/syouhiseikatsu/240829.html>

- =====
2. 農林水産省 日本の「食文化」をめぐる情勢について

=====

農林水産省では、日本の「食文化」をめぐる情勢について、更新しましたのでお知らせします。

令和3年3月に食育推進会議で決定した第4次食育推進基本法に基づき、食育活動を通じて郷土料理、伝統料理、食事の作法、伝統的な地域の多様な和食文化を次世代へ継承するための食育を推

進んでいます。

更新された「めぐる情勢」には、課題として①「和食」がユネスコ無形文化遺産であることを知らない人が令和 27 年度の 25.1%から令和 4 年度は 49.6%に増えたこと、②家庭における食文化の継承が一層難しくなっていることに加え、地域の食文化の担い手が不足し、郷土料理の喫食の機会が少なくなっていることなどが掲載されています。

【農林水産省HP】詳細はこちらから→

https://www.maff.go.jp/j/shokusan/gaishoku_shokubunka/index.html#syokubunkameguji

=====

3. 農林水産省 令和 6 年度世界かんがい施設遺産の登録について

=====

農林水産省は、オーストラリア・シドニーで開催された第 75 回国際執行理事会において、新たに世界かんがい施設遺産に登録される施設が発表され、国際かんがい排水委員会（ICID）日本国内委員会が申請した 3 施設全てが認定、登録されたことを公表しました。

ICID は、かんがいの歴史・発展を明らかにし、理解醸成を図るとともに、かんがい施設の適切な保全に資することを目的として、建設から 100 年以上経過し、かんがい農業の発展に貢献したもの、卓越した技術により建設されたもの等、歴史的・技術的・社会的価値のあるかんがい施設を認定、登録するために、創設されました。

今回、東北では 8 施設目となる「南原穴堰（みなみはらあなぜき）」（宮城県大崎市）が新たに認定・登録となりました。

【農林水産省HP】詳細はこちらから→

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kaigai/240903.html>

【農林水産省HP】世界かんがい施設遺産の詳細はこちらから→

<https://www.maff.go.jp/j/nousin/kaigai/ICID/his/his.html>

=====

4. 農林水産省 新たに 4 産品が GI 追加登録～初めて菓子類も登録～

=====

農林水産省は、4 産品が地理的表示（GI）の追加登録されたことを公表しました。

GI 保護制度は、その地域ならではの自然的、人文的、社会的な要因・環境の中で育まれてきた品質、社会的評価等を有する農林水産物・食品の名称を、その地域における知的財産として保護するものです。

新たに登録された 4 産品は、「伯州美人（白ねぎ）」（鳥取県）、「揖保乃糸（手延素麺）」（兵庫県）、「ちんすこう（焼き菓子）」（沖縄県）、「フアイムン・パイナップル（パイナップル）」（タイ王国）。

今回の登録で日本国内の GI 登録産品は 148 産品、海外の GI 登録産品は 6 産品になりました。

なお、「ちんすこう」は、GI で初めての菓子類の登録となります。

【農林水産省HP】詳細はこちらから→

https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu_kokusai/chizai/240827.html

【農林水産省HP】地理的表示及び GI マークの表示の詳細はこちらから→

https://www.maff.go.jp/j/shokusan/gi_act/gi_mark/index.html

=====
5. 農林水産省 令和6年度全国ジビエフェアの参加店舗を募集しています
=====

農林水産省では、ジビエ（野生鳥獣肉）等の全国的な認知向上、普及、需要拡大に向けた取組を行っており、その一環として、ジビエ等への関心を高め、飲食店等での利用を促進するとともに、ジビエメニューを提供する飲食店やジビエの精肉、加工品、ペットフード、皮革製品などの商品を販売する店舗等の情報を取りまとめてPRする「全国ジビエフェア特設サイト」公開に向けて、参加店舗の募集を行っています。フェア期間中、参加者皆様の情報をジビエが「食べられるお店」、ジビエが「買えるお店」として特設サイトへ無料掲載させていただきます。

新規事業者限定ですが、ジビエメニューの開発に必要な食材サンプルの無料提供もあります。

全国ジビエフェア開催期間：令和6年11月1日から令和7年2月28日まで

【農林水産省HP】詳細はこちらから→

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/tyozyu/240809.html>

【外部リンク】フェア参加概要・申込はこちらから→

<https://entry.gibier-fair.jp/>
=====

6. 文部科学省 令和6年度学校給食表彰について
=====

文部科学省では、学校給食の普及と充実を図るため、その実施に関し、優秀な成果をあげた学校及び共同調理場を「学校給食優良学校等」として、個人及び団体を「学校給食功労者」として表彰しており、本年度の学校給食表彰の被表彰者の決定を公表しました。

東北から「学校給食優良学校等 共同調理場」に「遠野市学校給食センター」（岩手県）が受賞しました。

同市学校給食センターは、生産者と交流しながら郷土料理の継承や食文化への理解を深め、地産地消を推進しています。

また、「学校給食功労者（学校給食関係）」には「八戸市立桔梗野小学校」（青森県）、「宮古市立山口小学校」（岩手県）、「米沢市立東部小学校」（山形県）の栄養教諭の方が受賞されました。

【外部リンク】詳細はこちらから→

https://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/2024/1421969_00001.htm
=====

7. 農林水産省 Web マガジン「aff（あふ）」9月号
=====

農林水産省では毎月、Web マガジン「aff」を発行しています。

9月号の特集は「農業用のダムと水路の世界」です。

多くの水を貯められる「ダム」の役割について紹介や、堤体の材料や形式などによって「ダム」にもさまざまな種類があることなどを紹介します。

【農林水産省HP】「aff」9月号はこちらから→

<https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/index.html>

=====

問い合わせ先：東北地域の和食文化ネットワーク事務局 東北農政局経営・事業支援部食品企業課
担当：小田桐

TEL：022-263-1111（内4570）

メールアドレス：keisyonw-tohoku@maff.go.jp

※東北地域の和食文化メールマガジンへの御意見・御要望をお待ちしております。

★農林水産省のWebサイト（和食文化ネットワーク）→

<https://www.maff.go.jp/j/keikaku/syokubunka/network/main.html>

☆東北農政局Webサイト（和食文化ネットワーク）→

<https://www.maff.go.jp/tohoku/syokuryou/syokubunka/washokubunkanetwork.html>